



# 藤の里だより


2023年8月1日  
(社福)大阪水上隣保館  
認定こども園藤の里保育園






先日、幼児組のあるホームでイス取りゲームが始まるところだったので、見に行きました。担任と子どもたちとでイスを丸く並べていたタイミングだったのですが、一人の女の子が「やりたくない！」と泣きながら担任 A に向って伝えてました。すると A 先生は「見とくだけでもいいよ」と優しく声をかけ、それでも「イヤヤ！」と言うその子を抱っこをしました。しかし A 先生は全体を見ながら危なくないようにきちんとイスを並べ、ゲームをスタートさせねばいけません。そのことを理解しているもう一人の担任(イス取りゲームで BGM を担当)は、A 先生から女の子を引き取り、自分のすぐそばに下ろし、見守りながら BGM の準備をしています。このたった数秒のやりとりの間に女の子は泣き止みました。自分の気持ちが受け止められ、優しくかかわってもらおうと安心し、自然と涙も止まったのでしょ。さあ準備も整い、いよいよイス取りゲームの始まりです…次号へつづく(木村)

## 【8月行事予定表】

日	曜日	行事
3	木	幼児たいいく
7	月	English(にじ)
14	月	保育協力日
15	火	保育協力日
18	金	幼児たいいく
21	月	English(そら)
22	火	夏まつり
24	木	幼児たいいく
28	月	English(ほし)
29	火	ポディーペインティング(5歳児)
30	水	5歳児個人写真撮影
31	木	幼児たいいく

## お知らせ

 先日より自動ドア右手(事務所前)に公認心理師、木下先生の『心理発達相談便り』を置いています。木下先生は職員研修の講師としてお招きしています。幼児期に見られる癖や行動についての内容です。必要に応じて、ご一読ください。

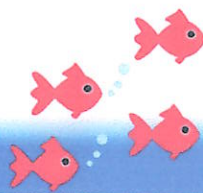
## 【9月行事予定表】

日	曜日	行事
4	月	English
7	木	幼児たいいく
11	月	English
14	木	幼児たいいく
25	月	English
28	木	幼児たいいく

## 今月の1枚(うさぎ組)



今月のもう1枚  
(らいおん組デイキャンプ)



## こちら園長室です



ある日、必死になってお誕生日メダルを作るA先生。聞けば「それは、卒園児(現小1)の子どものもの」だといいます。詳しく聞くと、〇〇ちゃんのお母さんから、〇〇がA先生にお誕生日当日のお祝いしてもらいたいと連絡があり、昨年はお誕生日前からお休みが続き、お休み明けには数日遅れのお祝いになってしまったことを〇〇ちゃん本人が悲しんでいて、卒園した後もそれを思い出していたそうです。A先生はその気持ちが嬉しく、喜んで準備しているとのことでした。そして翌日のお誕生日に来園した〇〇ちゃんは、A先生に飛びついていたのでした。この時の〇〇ちゃんとA先生の表情は想像してみてください。学校生活や、小さいとき(入園時)の思い出話に花を咲かせ、本当に楽しくよき時間をいただきました。

やはり、大好きな人にお誕生日を祝ってもらうことは、大切だと感じずにはいられません。〇〇ちゃんは、昨年は、お誕生日に祝ってもらえなかったことが本当に悔しくてやるせなかったのでしょうか。その思いをずっと持ち続け、1年後にお祝いできたことは満足感となり、今後の人生に大きな役割を果たすことでしょう。【心を込めて、大切な人の誕生を祝う】、この当たり前の一日を今後も丁寧に、実践していきたいと思ひます。



# ほけんだより 8月号

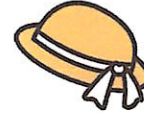


2023年8月1日

認定こども園 藤の里保育園  
看護師 松 夏子

猛暑が続いています。子どもたちは、暑さの中でも夢中になって遊ぶので、水分の補給には十分に気を配りましょう。また、夏休みに遠出される方も多いと思います。体調やけがに気を付けながら、楽しい夏の思い出をつくりましょう。

## 夏の過ごし方



今、多くの感染症が流行っています。当保育園でも**ヒトメタニューモウイルス**や**コロナウイルス**でお休みされている園児さんもいらっしゃいます。様々な感染症に対して**下痢・軟便が症状として出ます**。その時にお尻のかぶれが出ている園児さんが多いです。必要時、病院受診してお薬を使うと早く治る場合があります。日頃の健康管理も行いつつ、**熱中症対策**や**免疫力を上げる食事・生活リズム**など健康に配慮した夏になるようにしてください。また、無理のないスケジュールを立ててくださいようにお願いします。



## 海へ行く時は…

日焼け止めをつけ、ビーチパラソルなどを使用して、直射日光に当たらないようにしましょう。砂浜では足の裏をやけどしないようにビーチサンダルを履かせるようにします。また、水の中に入っている間も体の水分は奪われるので、こまめに水分補給を行いましょう。



## 寝冷えに 気を付けましょう

クーラーを使用する時期となり、冷やし過ぎなどによる寝冷えが増えています。クーラーや扇風機は様子を見ながら止めるようにしましょう。また、パジャマは汗を吸収しやすい綿やタオル地の物を着せ、上着はズボンの中に入れます。寝る時は、お腹にタオルケットなどをかけましょう。



## かぜの時に風呂に入っても大丈夫？

熱がなければ入っても大丈夫です。かぜの時の風呂は、疲れを取るためではなく、皮膚を清潔にすることが目的なので、汗や汚れが取れば十分です。体力の消耗を防ぐため、お湯の温度は上げ過ぎず、湯冷めしない環境をつくりましょう。お子さまが嫌がる時は無理にお風呂に入れるのはやめましょう。





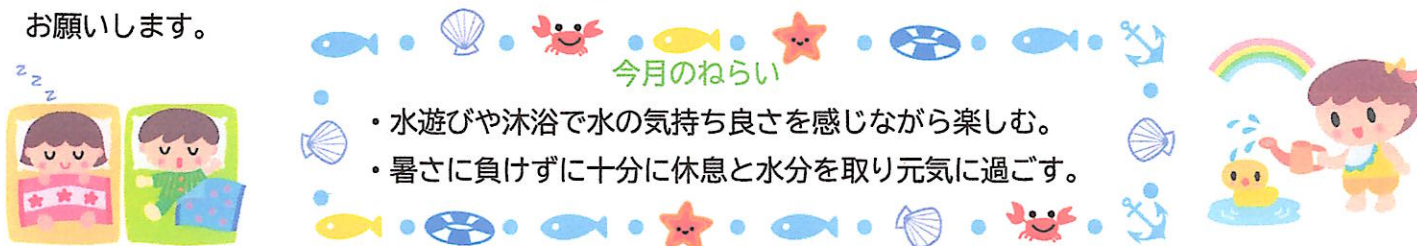
# ひよこぐみ通信



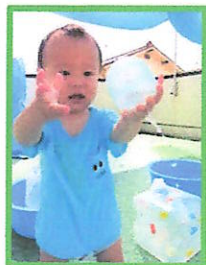
2023年度 8月号

いつの間にかセミの大合唱が聞こえてくるようになり、いよいよ夏本番となりました！先月は急なゲリラ豪雨と暑い中保育参加と個人懇談に来てくださりありがとうございました。保育参加では短い時間でしたがおさまの園での様子を見ていただけたと思います。今後も疑問に思ったことや育児で困っていることなど気軽にお声かけください。保護者のみなさまと一緒に子どもの成長を喜びながら、見守らせていただけることを嬉しく思いますのでこれからもよろしくをお願いします。

また、猛暑が続く中で子どもたちの体調の変化に気をつけながら、たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかり休息と水分を取り、元気に過ごせるようにしていきたいと思いますので今月もよろしくをお願いします。



- ・水遊びや沐浴で水の気持ち良さを感じながら楽しむ。
- ・暑さに負けずに十分に休息と水分を取り元気に過ごす。

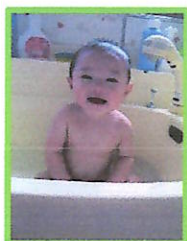


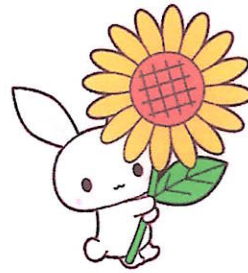
## お水って気持ちいいね♪

水遊び1日目は並んでいるタライを見て、いつもと違うテラスの様子に戸惑う姿や、怖がらずに近づいてタライの中をのぞく子どもたち。水に触れてからは水の気持ちいい感触に気がつき、手を動かして水の動きを楽しみながら笑顔で遊ぶ姿も見られました。水遊びに慣れてきてからはジョウロやカップなどのおもちゃで水をすくってはジャ〜と流す遊びや、水の中に手を入れて激しく手を動かしたり、水面をチャップチャップと叩いて遊んだり顔に水しぶきが飛んでもへっちゃらな子どもたち！水遊びを終わる時に『まだあそびた〜い！！』と泣くほど楽しんでくれています。

沐浴では担当と一対一で安心できる環境の中で適温のお湯が溜まっている浴槽の中に入っています。お風呂のように気持ちよさそうに入る子どもや、バチャバチャとお湯の中で手を動かし水の感触を楽しむ子どもなど様々な反応を見せてくれました。沐浴が終わってからはサッパリしてニコニコとかわいい笑顔を見せてくれる子どもたちです！

また、水が怖いと思っている子どもには友だちが楽しむ姿を見て興味を持てるように関わったり、一緒に水に触れるようにしたりと無理なく少しずつ水に慣れるようにしています。今月はもっと水遊びを楽しんでもらえるようにおもちゃを増やしたり、水に色を付けたりと工夫をしていきたいと思っています。（上杉）





# うさぎ組通信

暑い暑い夏がやってきました。たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取りながら体の変化に気を付けつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思ひます！

7月は仕事でお忙しい中、保育参加や個人懇談にお越しく下さりありがとうございました！保護者の姿を見て泣いてしまい普段の姿を見ることができなかつた方もいるかと思ひますが、連絡ノートだけでは伝えきれない子どもたちの姿を共有することができて嬉しかつたです(^^)また聞きたいことなどがあれば、いつでも話してくださいね。



## 今月のねらい

- ・保育教諭や友だちと一緒に水に触れ、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
- ・身の周りのことに興味を持つ。

## 水遊び楽しい♪

水遊びが始まり早一カ月。水を怖がることもなく触れ、ペットボトルやジョウロに水を入れてジャーっと流したり、霧吹きをシュッシュとしてみたり、自分や先生の足に水をかけてみたりと水遊びを楽しんでいます♪中には水遊びを怖がる子がいて抱っこを求める姿がありましたが、隣で遊んでいる姿を見てもらったり、水遊びのおもちゃだけで遊んでみたり、足に水をかけてみたりするなど無理せず進めていったことで、今では自分から遊びだすようになりました。8月も新しいおもちゃを増やしていくなどし、引き続き楽しく水遊びをしていきたいと思ひます(^^)



つめたい！



## 『はらぺこあおむし』がブーム！

うさぎ組では最近『はらぺこあおむし』にハマっています。絵本を持ってきた時点で子どもたちは目をキラキラさせながら、先生の目の前に来てくれます。歌に合わせながら読んでいるのですが、「いいーまーしーたー」「げつよーびー」など歌えるところを一緒に歌ってくれたり、夢中になりながら見てくれたりしていますよ。食べ物やちょうちょが出てくるところでは子どもたちはテンションup！立ち上がって食べ物を指差したり、「ちょうちょ！！」と言ったり興味津々。ちょうちょの時に絵本をパタパタとさせて飛び立っていくと、そのちょうちょを追いかけてくれる可愛い子どもたちです♡



(辻井)



# きりんぐみ通信

2023 年度 8 月



気持ちよく晴れ渡った青空と共に、夏がやってきました！！

子どもたちは暑さに負けず元気いっぱい遊んでいます。

たくさん遊んで、いっぱい食べて、しっかりと休息を取りながら体調の変化に気をつけつつ、暑い夏を元気に過ごしたいと思います。今月もよろしくお願いします。



## 今月のねらい

水に触れながら、夏ならではの遊びを楽しむ  
簡単な身の回りの事を自分でしようとする



## プール遊び楽しいね♪



先月から待ちに待ったプールが始まりました。子どもたちは「プールまだ？」と聞いたり、水着の着替えを自分でしようとしてみたりとプールの時間を楽しみにしています。

また、プールへ行く前にはピロティで『からだ☆ダンダン』を踊っています。リズムに乗りながら担任の真似をしたり、オリジナルのダンスを踊ったりとそれぞれ楽しんでいる子どもたちです。

ダンスが終われば、いよいよプール！！最初は控えめに遊んでいた子どもたちも徐々に慣れて来てお友だちと水をかけ合ったり、プールに座って浸かってみたりして遊んでいます。「お水冷たいね」「気持ちいいね」と感じたことを言葉で伝えようとしてくれる子どもたち。今後も子どもたちの気持ちに共感しながら、保育をしていきたいと思っています。

体調不良等でプールに入れない時にはダンスに参加したり、お部屋遊びをしたりして楽しく過ごしています。



## ☆スライム遊び☆

スライムを作っている時から興味津々の子どもたち。いぎ、触ってみると不思議な感触に「ぬるぬるする！」と言って形を変えて楽しんだり、触るのを止めたりとさまざまな姿がありました。



雨の日には、子どもたちがお部屋の中でも楽しんで過ごせるように感覚遊びや手先を使った遊びを取り入れ工夫をしています。

7 月はお忙しい中、保育参加と個人懇談にご参加いただき、ありがとうございます。

また、気になる事や心配な事等ありましたらいつでも担任に聞いてくださいね。

(下村)



# そらホーム通信

今年の夏も思いっきり水遊びを満喫しているそらホームの子どもたち。連日猛暑が続き子どもたちも夏バテするかなあと感じていましたが、そらホームでは給食のおかわり率が増えました🌟今月も沢山食べて元気いっぱいプール遊びするぞ～！！

## 今月のねらい

3歳→水の冷たさや心地よさを感じながら水遊びを楽しむ・夏の虫や植物等の自然に興味を持つ

4歳→生活に必要なことを繰り返し自分なりに考えて行う・プールや遊びや虫捕りなど、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ。

5歳→こまめに休息、水分補給を取りながら園庭や室内あそびを楽しむ・水の大切さ水の危険を知りルールを守って水遊びを楽しむ



## 7月、8月のテーマは『水』

7月8月のテーマは『水』です。子どもたちが楽しみにしていたプール遊びが始まりました。始まったころのサークルタイムで『プールで遊ぶ玩具を作りたい！』と子どもたちから提案があり、ペットボトルや牛乳パックで玩具を作ってプールで遊びました(ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました～♡)その玩具で遊んでいると『船浮いた！ひっくり返っても沈まん！』『この船、沈めてもまた浮いてくるで！』など遊びながら面白い！不思議！を沢山感じていた様子の子もたちでした🌟



後日のサークルタイムではお湯と冷水のタライを用意し両方同時に手を浸けてもらったのですが、敢えて浸す前に『こっちが冷たい水で、こっちが熱いお湯やで～』と逆のことを子どもたちに伝えてみました。すると手を浸した子どもたちが少し考えてから『先生間違ってるで！こっちが冷たい水でこっちが熱い水や！』と間違っていることを教えてくれ、冷たいのか熱いのかを浸しながら一生懸命考え伝えてくれる子どもたちの姿が見られました。来月も引き続き子どもたちのこんなことをやってみよう！という声を聞きながら、水で色んな実験をしてみたいと思います🌟



連日猛暑が続きますが、子どもたちはプールに入ると「きもちーい！」と言って楽しんでます。

水に慣れている子どもも多く、ワニ歩きやバタ足、プール内を「洗濯機！」と言って駆け足で回ったりいろんなことをして日々遊んでいます。また、セミを見つけては捕まえて観察し「このセミは鳴くからオスやな!」、「アブラゼミとクマゼミって何が違うん？」など興味をもっています。これからも暑い日が続きますが、水分補給をしっかりと行い子どもたちの体調管理にも気を付けながら過ごしていきたいと思ひます。



### ☆ 今月の育ちへのねがい ☆

3歳児…夏の虫や植物等の自然に興味を持つ

水の冷たさや心地よさを感じながら水遊びを楽しむ

4歳児…生活に必要なことを繰り返し自分なりに考えて行う

プールや水遊びや虫取りなど、夏ならではの遊びを思いきり楽しむ

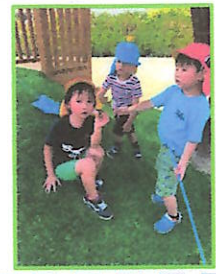
5歳児…こまめに休息、水分補給を取りながら園庭や室内あそびを楽しむ

水の大切さ水の危険を知りルールを守って水遊びを楽しむ

## 7月のテーマ【水】

7・8月のテーマは「水」です。子どもたちに「水って何？」と聞くと「飲まないと死んでしまう」(5歳児)「ノド渴いたときに飲む」(4歳児)「プール入るときに水いる!」(3歳児)など生きて行く為に必要であったり、自分たちの活動に必要なだという認識をしっかりと理解して持っていました。そして、プールでは定番のスーパーボールを水に落とすと浮くのか沈むのか実験してみました。「沈むで!」「浮かんでくる!」など意見が割れましたが、スーパーボールを一人1つ持って実際に落としてみました。沈むと言った子どもの中には浮いてきたスーパーボールを見て驚いた表情をしているのが印象的で、また一つ発見をしていました。テラスでの水遊びでは、室内の衣服をタライとせっけんを使って“洗濯ごっこ”をしました。子どもたちは泡がついた洗濯物を水で洗い流し、洗濯ばさみを使って上手に並べて楽しんでいました。

8月も引き続きプールや水遊びがありますが、夏を満喫しながら楽しんでいきたいと思ひます。(杉井)



### オクラの収穫

毎日暑いですが、少人数で野菜に水やりをしにっています。登園時にも「先生オクラがなっていたで!」「黄色い花が咲いている!」と話してくれます。先日収穫できたオクラを給食に入れてもらうと「このオクラって(自分たちが)採ったオクラや!」と喜んで食べていました。





# にじホーム通信

2023年度

8月号

まぶしい太陽やセミの鳴き声から本格的な夏の訪れを感じますね。にじホームの子どもたちはそんな夏を全力で楽しんでいます。しかし連日の猛暑で暑さ指数が高く園庭に出られない日が続いています。そこで夕方時間などには、たいいくあそびのダンスや子どもたちのお気に入りの曲を流して、楽しく身体を動かしています。暑い日が続くので水分補給をこまめに行い元気に過ごしていきたいと思います。

## ○今月のねらい○

- 3歳…水の冷たさや心地よさを感じながら水遊びを楽しむ  
夏の虫や植物等の自然に興味を持つ
- 4歳…生活に必要なことを繰り返し自分なりに考えて行う  
プールや遊びや虫捕りなど、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ
- 5歳…こまめに休息、水分補給を取りながら園庭や室内あそびを楽しむ  
水の大切さ水の危険を知りルールを守って水遊びを楽しむ



## △今月のプロジェクトテーマ△

# 水

## プールが始まりました！！

プール開きを心待ちにしていた子どもたち。にじホームは初日からプールに入ることが出来たので「今日からプール！！」と自慢するようにプールバックを見せてくれました。

くまぐみは幼児の大プールに入るのが初めてで「大きいプールやんなー」と嬉しそうにしながらも、内心ドキドキしている様子が伝わってきました。しかし一度入ってしまえばあとは楽しいばかりで友だち同士で水を掛け合ったり、プールの中を走ったりしてたくさんの笑顔を見せてくれました。ぞうぐみ、らいおんぐみの子どもたちは水には慣れっこで水を掛けられると喜んで掛け返し、手で水をすくうと顔をつけ、得意げに見せてくれます。

中プールでは子どもたちの自由な発想が活かされています。スーパーボールを集めることを楽しんでいた子どもたちが、しばらくすると一つの色を決めどちらが早く集められるか競争を始めていました。それを側で見ていた子どもが遊びに参加し、今度はチームで集め始めました。大プールに比べると大きく身体を動かさない分、子どもたちの中で興味のあるものや遊びが変化する場面が見られます。

残り1カ月のプール遊びでも子どもたちがどんな遊びを展開してくれるのかを楽しみにし、関心のあることを引き出していきたいと思います。



## 野菜を育てています

にじホームではトマトとオクラ、なすびを育てています。小さいなすびを見つけた子どもたちは「これが赤ちゃん？」と興味津々で水やりをしてくれました。水をやりすぎるとよくないことも知っている子どもには「もういないよ」と教えてくれます。大きくなってきたトマトを見て収穫を今か今かと待っている子どもたちです。



(大塚)